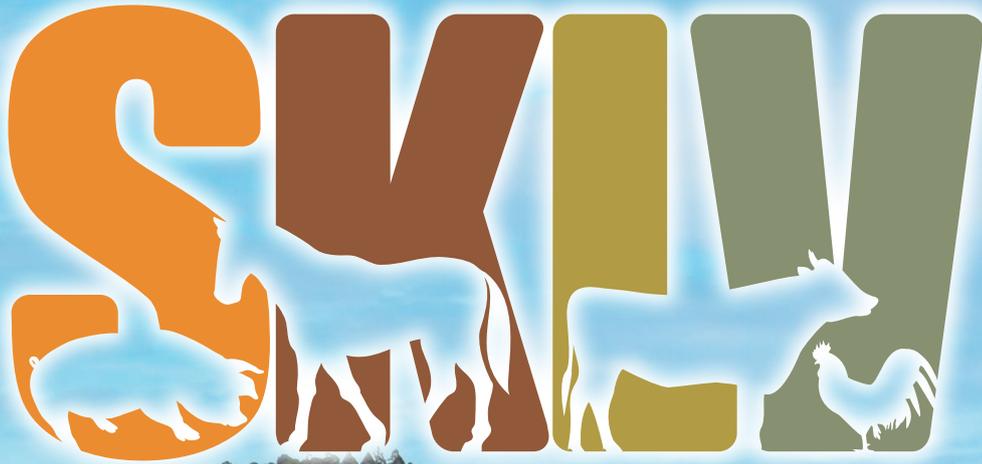
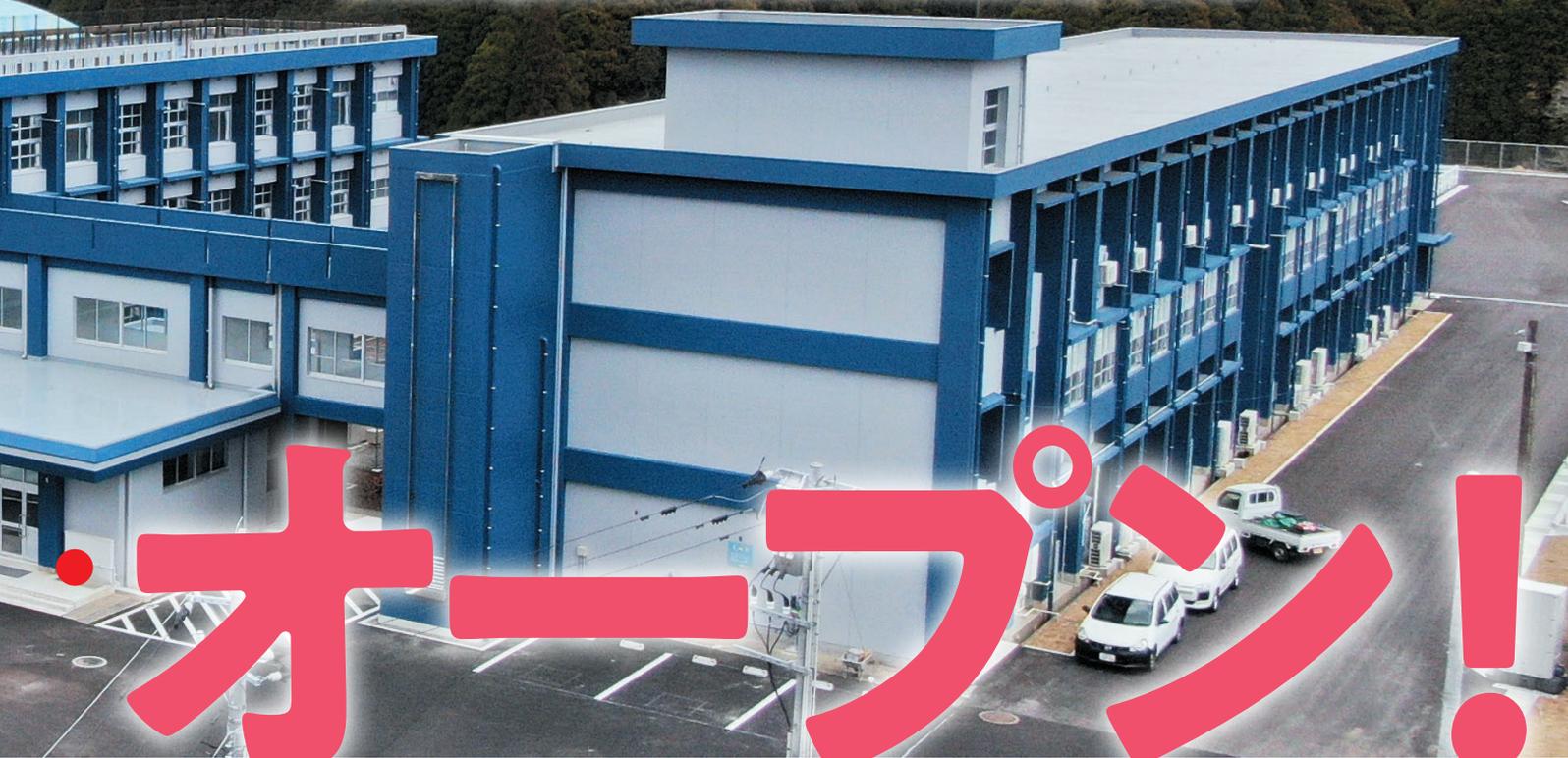


特集



南九州畜産獣医学拠点

South Kyushu Livestock Veterinary center



**農畜産業振興と
地域活性化のための
複合施設オープン**

4月1日に市が国立大学法人鹿児島大学と連携して整備した南九州畜産獣医学拠点（通称SKLV^{スクラブ}）がオープンしました。スクラブは財部高校跡地を活用した施設。次世代型の牛舎・鶏舎がある産業動物モデル飼育エリア・宿泊施設やレンタルオフィスがある地方創生エリア・馬を飼養する馬エリアの3つのエリアで構成されています。スクラブの整備目的は獣医系・畜産系大学の学生や獣医などの学び直しの実習施設を作ること。獣医学教育の水準や農畜産技術の向上のための実習や研究が行われます。また一般の方も訪れることができ、地方創生エリアでは馬を見ながら食事ができるレストラン、馬エリアでは乗馬体験を楽しめます。

3月9日にはオープンに先立ち、開設記念式典が行われ約250名が出席。テープカットや地元選出の森山裕衆議院議員の書が刻まれた石碑除幕も行われました。施設見学も同時に行われ、スポーツ流鏑馬が披露されました。この全国でも類を見ない新しい複合施設にぜひお越しください。



内閣府で事業の説明をする職員

大臣表彰を受賞しました

2月13日、市は地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を積極的に活用したとして、自見はなこ地方創生担当大臣から表彰されました。

企業版ふるさと納税は、地方公共団体が実施する地方創生事業に対して、その地方公共団体以外に本社が所在する企業の寄附を促す制度です。

市では令和3年度から本格的な募集を始め、これまでに2億円を超える寄附をいただきました。そして南九州畜産獣医学拠点事業を始めとする様々な地方創生事業の財源として活用してきました。